

2020年度（令和2年度） 事業実績

I 事業概況

令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防の「緊急事態宣言」発令から始まりました。新型コロナウイルス感染症の世界的規模での拡大という未曾有の事態に見舞われ、日本に於いても度々の「緊急事態宣言」が発令され、「東京オリンピック・パラリンピック2020」が延期になるなど大変な一年でした。

当センターにおいても「シルバーフェスタ」の中止、「定時総会」は規模を縮小しての開催、また会議及び地域班活動の中止や感染予防による就業機会の減少等、当センターの事業運営並びに会員拡大や就業先開拓において、今までにない一年でした。

新型コロナウイルス感染予防については、毎月の定期便・ホームページ等で会員の皆様に呼びかけ、予防対策を徹底して頂いたお陰で感染の報告は、3件のみでした。事務局に於いてもクラスター防止を目的に、「密」を避けるためレイアウトの変更、また「分散勤務」を徹底し、事務局員からは感染者が出ず、無事に令和2年度を終えることが出来ました。会員の皆様のご理解・ご協力にお礼申し上げます。

コロナ禍の中での事業運営でしたが、センター一丸となつての運営のお陰で大幅な収益減もなく、令和2年度を終えることが出来ました。

令和2年度の受託事業・介護事業・福祉有償運送サービス事業の合計事業実績は、「契約件数」は15,954件で前年比2,135件の減少、「契約金額」は前年比4,740万円減で52,062万円となり、前年比92%となりました。

新型コロナウイルス対策で全国的に「新しい生活様式」や「新しい仕事様式」が導入され、当センターに於いても「新しい仕事様式」を導入すべく、いち早く「ICT推進分科会」を立ち上げ、事業運営における「デジタル化」を推進しました。

具体的には、「オンライン会議の導入」「就業報告書のデジタル化の検討」「キャッシュレス決済の導入の検討」等、将来の当センターに於けるデジタル化の「礎」を築いた年となりました。これも新型コロナウイルス感染予防を前向きに捉えた結果と思っております。

まだ暫くは、新型コロナウイルス感染症禍の状況に的確に対応していく必要があると思われまふ。令和2年度の経験を活かして、地域社会の期待に応えて行くための魅力あるシルバースタッフセンターづくりを進めて参りますので、引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

以下、事業実績並びに経過等の詳細についてご報告します。

II 事業目標達成状況

	2020年度 (令和2年度)	目 標	対目標比 (%)	2019年度 (令和元年度)
期末会員数 (人)	1,063	1,200	88.6%	1,161
受注件数 (件)	15,954	—	—	18,089
就業延人数 (人/日)	99,666	—	—	113,921
年間就業率 (%)	84.3	90.0	%	85.3
契約金額 (百万円)	520.6	595.5	87.4%	568.0
安全就業 (事故件数)	18	0	∞	25
契約金額公民比	公共 14.3 % 民間 85.7 %	—	公共 20% 民間 80%	公共 15.3% 民間 84.7%

III 事業実施の概況

1. 会員の拡充と女性会員活躍の推進及び研修の充実

(1) 会員増をめざす施策の実施

令和2年度事業計画におけるシルバー人材センターのイメージアップ向上及び認知度を高めるための取り組み、また入会対象者の高年齢化に対応した入会説明会の充実に努めた。

- ① 入会説明会は、従来の月2回の定期開催（佐倉・志津）に加え、他の地域での開催を含め、開催回数の増加を図った。
- ② 企業への出張入会説明会は、新型コロナウイルス感染防止の為開催を断念した。
- ③ 出張就業相談会の開催に於いても、新型コロナウイルス感染防止の為断念した。
- ④ 女性会員の比率を高めるため、女性の為の入会説明会を検討したが開催には至らなかった。
- ⑤ センターのイメージアップを目的としたPR活動は、実施出来なかった。

(2) 女性会員活躍の推進

女性会員3名が女性部会の委員となり、女性会員の拡大・女性のための就業開拓等について検討を始めた。

(3) 会員の研修の充実

① 接遇力向上のための研修の実施

新入会員の接遇力向上のため、対面型研修を 2 回、通信型研修を 2 回実施した。

② 毎月 1 回開催の新入会員研修会に於いて、マナー研修を実施した。

2. 就業先の開拓及び就業機会の充実

(1) 就業先開拓に当たっては、千シ連主催の企業とシルバー人材センターの交流会への参加や、ハローワーク成田での P R 活動を行い、新規就業分野の拡大に努めたが、新型コロナの影響で成果は得られなかった。

(2) 企業との相談会及び自治体・関連機関との連携活動も新型コロナ感染防止のため実施出来なかった。

3. 高齢者支援事業の推進

(1) 訪問介護事業所においては、事業拡大を図った結果、訪問回数、介護事業収入は、前年を上回る結果となった。(別表 2)

(2) 訪問介護事業所に於いて IT 化を推進し、ヘルパー業務の簡素化および国保連への報告業務の効率化を図った。

(3) 福祉有償運送サービス事業は、年会費制の導入および料金改定等で収支の改善を図った。然し、新型コロナの影響で利用者が激減したが、収支に於いては、昨年度対比で改善出来た。(別表 3)

(4) 生活支援サービス事業は、新型コロナの影響で利用者が減少し、収支において昨年度対比でマイナスとなった。

4. 関連団体との連携強化

当センターの認知度を向上させるため、関連団体との積極的な交流を目指したが、新型コロナの影響で活動を断念せざるを得なかった。

5. 安全・衛生管理と適正就業の推進

安全・適正就業委員会を中心に事故分析や事故防止策を協議するとともに、現場での安全指導等、会員の安全就業の確保に努めた。

然しながら、人身事故 8 件、物損事故 10 件、計 18 件の事故が発生した。

幸いにも重篤事故の発生はなく、事故件数は前年度対比で 7 件減少となった。

(1) 安全・適正就業委員会開催状況

実施月日	研修名	参加者数	対象者
7月17日	第1回安全・適正就業委員会	10	安全・適正就業委員

11月5日	第1回適正就業委員会	7	適正就業委員
11月27日	第2回安全・適正就業委員会	9	安全・適正就業委員

(2) 安全講習の実施

新型コロナウイルス感染防止のため、当初計画していた植木班、草刈班の安全講習会は中止したが、法令改定に伴うチェーンソーの特別講習を林災防千葉支局へ委託し実施した。

実施月日	対象職群等	参加者数	講習内容
7月26日	植木職 チェーンソー講習修了者で法令改定に伴う補講の受講者	21	チェーンソー補講者向け
9月29日	植木職 チェーンソー初めての者対象 特別教育 1日目 座学	38	チェーンソー特別教育者向け
9月30日	植木職 チェーンソー初めての者対象 特別教育 2日目 実習	38	チェーンソー特別教育者向け
10月14日	植木職、草刈職、大工職 チェーンソー初めての者対象 特別教育 1日目 座学	17	チェーンソー特別教育者向け
10月15日	植木職、草刈職、大工職 チェーンソー初めての者対象 特別教育 2日目 実習	17	チェーンソー特別教育者向け

上記以外に 他の認定機関で チェーンソー補講を受講した会員は3名で、合計79名が厚生労働省認可のチェーンソー講習を修了した。

(3) 安全適正就業強調月間の参加

①垂れ幕の懸垂

ワークプラザ壁面に安全垂れ幕を懸垂して安全意識の高揚を図った。

②朝礼・会議等で安全標語の唱和を徹底し、安全意識の向上に努めた。

(4) 安全標語の募集および決定

定期便にて公募し、結果44点の応募があった。

結果、2021年度（令和3年度）安全標語として最優秀賞1点と佳作1点を選出した。

- ・優秀作品「安全は 目配り 気配り 心掛け」
佐倉・和田地区 3班 森岡 博孝
- ・佳作作品「気を抜くな 慣れとウツカリ 危険予知」
根郷・弥富地区 2班 橋本 礼男

(5) 安全パトロール

安全・適正就業委員及び安全担当職員により「安全パトロールチェックポイント」を基に、安全パトロールを実施した。

*安全パトロール実施状況

実施月日	実施場所	実施者
7月29日	佐倉市下志津 社会福祉法人内 草刈班	安全推進委員、安全担当職員
8月25日	佐倉市藤治台東公園脇歩道 草刈班	安全推進委員、安全担当職員
9月30日	佐倉市小篠塚チップ場 植木班 (チェーンソー)	技術向上委員会、安全担当職員
10月15日	佐倉市小篠塚チップ場 植木班、草刈班、大工 (チェーンソー)	技術向上委員会、安全担当職員
10月20日	佐倉市井野中学校 脇道 草刈班	安全推進委員、安全担当職員
11月26日	佐倉市井野1丁目 後藤建材置き場 植木班	安全担当職員
12月15日	佐倉市江原台 個人邸 植木職	安全推進委員、安全担当職員

結果は、概ね良好であった。昨年、植木職の落下による事故が発生したので植木職関係3回と草刈職関係4回のパトロールを実施した。

今年は、新型コロナウイルス感染予防の影響で受注件数は減少したが、昨年と比べて事故件数も減少した。(件数では 昨年の72%となった。)

(6) 事故発生状況

①人身事故

発生日 事故関係者	事故の状況	加療等
5月28日 女(76)	トイレ清掃中、電源コードに足を引っかけて ドアに転倒し、ドアに頭をぶつけて出血。	4,000円

6月2日 男(73)	剪定中2m程度の高さから落下し、頭部打撲、肋骨骨折。頭部の水抜き手術となる大事故	67,000円
7月22日 男(66)	草刈中、高温で熱中症・脱水状態で歩行不能となり1週間の入院。	21,000円
9月16日 男(79)	草刈中、雀蜂に左手首を刺される。(作業前には危険場所のチェックをしたが、高さ2mの巣を発見出来なかった)	6,000円
10月13日 男(68)	植木剪定中、高さ1mの高さの梯子から落下して肋骨を折る事故。	未確認
11月26日 男(82)	草刈中、段差に気づかず転倒し腰を痛打し腰椎間板ヘルニアとなり入院。	未決
12月2日 男(67)	植木剪定中、小枝をノコギリで切断したが誤って左中指の筋を切断。	31,000円
3月10日 女(68)	訪問先へ移動中、後部を追突される。先方の一方的な事故であるが、鞭打ち症となる。	先方保険

②物損事故

発生日 事故関係者	事故の状況	加療等
6月12日 男(78)	草刈中、長めの雑草で隠れていたケーブルを切断した。作業前、危険場所の確認をしなかった為の事故。	27,500円
7月8日 男(72)	植木剪定中、三脚を木に固定していなかった為、強風に煽られ通過中の車にぶつかり、車を破損した事故。	274,925円
7月10日 男(71)	就業時間9時迄のところ8時半に終了し、駐車場を施錠した。開いていると思った利用者の車が駐車場ポールに当たり破損した事故。(就業規則違反事故)	565,777円
7月18日 男(79)	植木剪定中、トリマーで低木を作業、誤ってケーブルを切断した。	22,000円
9月26日 男(77)	草刈中、飛石が発生。通りかかった車に当たり車を傷つけた。(飛石防御ネット不使用のルール違反)	97,419円
10月14日 男(72)	電気で汲み上げる井戸周りを草刈中、電線を切断した。作業前の危険場所を確認しなかった為の事故。	22,700円

10月24日 男(72)	草刈中、飛石で近くに止めていた車のガラスを破損した。飛石防御ネットを飛び越しての事故。飛石対策をしていたが、事故となった。	39,424円
11月1日 男(83)	草刈中、誤ってアース線切断と雨水貯め用大型水瓶を破損した。お客様から事前注意があったにも拘らず無視した為の事故。	139,586円
12月21日 男(73)	物置撤去中、ロープを車で引っ張ったが、そのロープが近くにあった車に接触し車を傷つけた。	自賠責保険
3月11日 男(73)	派遣先で、給ガス駐車場の駐車止めポールを全て下げる所を1本下げ忘れ、給ガスを終えた車のドアとポールが接触した。先方のミスもあり、事故賠償の申し立ては来ていない。	未決

6. センター創立40周年記念事業の企画と推進

- ①総務委員会を中心に、創立40周年記念事業に向けた準備の検討を行った。
- ②「創立40周年記念誌編集委員会」を立ち上げ編集作業に努めた。

7. 次期中期計画の策定

理事活動委員会における企画委員会（事業運営分科会）において、2021年度（令和3年度）から3年間の中期計画を策定した。

尚、中期計画の策定に当たり、会員に対するアンケートの実施、及び結果取りまとめを行った。

8. 運営体制の充実強化

(1) 理事会の活動（後述参照）

(2) 理事活動委員会の活動状況

①企画委員会

ア 事業運営分科会

※中期計画および令和3年度事業計画を策定した。

イ サポート事業分科会

※令和2年度入会説明会・就業相談会を実施した。

※女性部会を分科会の一部とし、活動を開始した。

ウ 研修分科会

※令和2年度の研修計画を立案し、接遇力向上研修会を実施した。

※新入会員研修会において、マナー研修を実施した。

エ ICT推進分科会

※オンライン会議を導入し、理事会および理事活動委員会に

において実践した。

※「就業報告」のデジタル化に向けて検討と試行を実施した。

※キャッシュレス決済の導入を検討した。

※ホームページに会員専用ページを検討し、「スマイル To スマイル」を設けた。

②総務委員会

※創立40周年に向けて、記念誌の編集等活動した。

③広報委員会

※「ハローシニア佐倉」の取材に努め、毎月発行した。

※「シルバーさくら」の編集及び発行に努めた。

(3) ボランティア活動

清掃活動・ゴミゼロ運動・小中学校の剪定ボランティア活動に於いては新型コロナウイルス感染予防の為、中止となった。

9. 財務基盤の強化

(1) 受託事業収益の増額対策について

令和元年度、顧客単価を見直し収益の増額を期待したが、新型コロナウイルスの影響で前年度対比92%となった。(詳細は、収支決算書参照)

(2) 事業収益の安定化について

事業収益の安定化のため、年間契約取引先の拡大を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、就業開拓活動が出来なかった。

(3) 会計事務執行について

予算重視の会計事務を実行し、新型コロナウイルスの影響下、収益の確保と費用の抑制に努めた。

10. センターのPR施策

(1) センター知名度の向上策の推移

① 令和元年度に定めたセンターの愛称「ハローシニア佐倉」をチラシや封筒に掲載し、市民への周知とイメージアップを図るとともに、会員に愛されるセンターに努めた。

② 市役所のモニターテレビや公用車を活用し、市民に広く当センターの周知を図った。

③ 例年実施している佐倉市との共催の「シルバーフェスタ 2020」は、新型コロナウイルス感染予防のため中止せざるを得ず、当センターのPRが実施出来なかった。

(2) センター活動状況等の情報発信について

① ホームページを利用し、動画を含めセンターの活動状況や、講習会日程などの情報をタイムリーに発信した。

特に新型コロナ感染予防について、適宜掲載し注意喚起を行った。
 ②機関紙「シルバーさくら」「事務局だより」「ハローシニア佐倉」により
 会員との情報共有を目的とし、広報委員会を中心に活動した。

1 1. 諸会議の開催

(1) 定時総会

	期 日	議 題
令和2年度 定時総会	5月27日	報告事項 報告事項1 平成元年度事業報告 報告事項2 令和2年度事業計画 報告事項3 令和2年度収支予算 決議事項 第1号議案 令和元年度貸借対照表、損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録 承認の件。監査報告 第2号議案 理事14名選任の件 第3号議案 監事1名選任の件

(2) 理事会

	期 日	議 題
第1回 理事会	4月21日	決議事項 決議事項1 令和元年度貸借対照表、損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録 及び監査報告 決議事項2 平成2年度理事の選任について 決議事項3 令和2年度定時総会招集の決定に ついて *日時・場所・目的 *書面表決 *議事録署名人 (書面表決にて実施) 報告事項1 令和元年度事業実績 報告事項2 新入会員の入会承認 報告事項3 規程の一部改定(植木職技能向上委員 会関連、福祉有償運送サービス事業) 報告事項4 表彰規程に基づく各種表彰 報告事項5 令和元年ポイント制に於けるポイント 獲得上位10名

<p>第1回 臨時理事会</p>	<p>5月27日</p>	<p>決議事項 決議事項1 新三役の互選</p>
<p>第2回 理事会</p>	<p>6月16日</p>	<p>決議事項 決議事項1 令和2年度・3年度理事活動委員会担当者（案）について</p> <p>承認事項 承認事項1 新入会員の入会承認について 承認事項2 植木職養成特別講習講師の任命について</p> <p>報告事項 報告事項1 令和2年4月・5月に於けるコロナの影響について 報告事項2 令和2年4月・5月収支報告 報告事項3 コロナ対応に関する助成金制度について 報告事項4 「新しい仕事様式」の導入について 報告事項5 理事活動委員会及び互助会 （報告及び今後の予定） ①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会） ④総務委員会 ⑤広報委員会 ⑥互助会 報告事項6 理事の分担する会議等について ①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会</p> <p>その他 退任理事への記念品について</p>
		<p>決議事項 決議事項1 副会長の選任について 決議事項2 会員会費規程の一部改定について</p> <p>承認事項 承認事項1 新入会員の入会承認について 承認事項2 植木職に於ける令和2年度配分金について</p>

<p>第3回 理事会</p>	<p>8月18日</p>	<p>報告事項</p> <p>報告事項1 令和2年度6月・7月収支状況</p> <p>報告事項2 コロナ感染防止に対する通達関連 *HP掲載 *定期便「事務局便り」での通達 *全理事経由での各地区会員に対する周知徹底 *事務局員に対する通達</p> <p>報告事項3 「3密」を避けた就業及びコロナ禍での新しい就業（意見交換）</p> <p>報告事項4 事務局のレイアウト変更について</p> <p>報告事項5 理事活動委員会及び互助会 （報告及び今後の予定） ①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会） ④総務委員会 ⑤広報委員会 ⑥互助会</p> <p>報告事項6 理事の分担する会議等について ①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会</p> <p>その他 特になし</p>
<p>第4回 理事会</p>	<p>10月20日</p>	<p>決議事項</p> <p>決議事項1 「ICT推進分科会(仮称)」の立上げについて</p> <p>決議事項2 「シルバーフェスタ2021」の開催について</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項1 新入会員の入会承認について</p> <p>承認事項2 事務局に於ける人事異動について</p> <p>承認事項3 令和3年度予算(案)作成について</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項1 令和2年8月・9月収支状況について 理事活動委員会及び互助会（報告及び今後の予定） ①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会）</p>

		<p>④総務委員会（40周年記念誌編集委員会） ⑤広報委員会 ⑥互助会 理事の分担する会議等について ①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会 その他 特になし</p>
<p>第5回 理事会</p>	<p>12月15日</p>	<p>決議事項 特になし 承認事項 承認事項1 新入会員の入会承認について 承認事項2 職員給与規程の一部見直しについて 承認事項3 自動車使用及び貸出要綱の一部改定について 承認事項4 サポート事業分科会女性部会の委員任命について 報告事項 報告事項1 令和2年度10月・11月収支状況について 報告事項2 令和3年度予算作成について 報告事項3 新年挨拶回りについて 報告事項4 新年懇親会について 報告事項5 ボランティア清掃活動について 報告事項6 「機密保持に関する誓約書」の提出について 理事活動委員会及び互助会（報告及び今後の予定） ①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会） ④企画委員会（ICT推進分科会） ⑤総務委員会（40周年記念誌編集委員会） ⑥広報委員会 ⑦互助会 理事の分担する会議等について</p>

		<p>① 安全・適正就業委員会 ② 理事監事選考委員会 その他 特になし</p>
<p>第6回 理事会 (オンライン会議)</p>	<p>2月16日</p>	<p>決議事項 決議事項1 中期計画書(案)について 決議事項2 令和3年度事業計画(案)について 決議事項3 令和3年度予算(案)について 承認事項 承認事項1 新入会員の入会承認について 承認事項2 就業報告書のデジタル化について 承認事項3 キャッシュレス決済の導入について 承認事項4 ホームページにおける「会員専用ページ」の導入について 承認事項5 職員退職給付積立規程の一部改定(案)について 報告事項 報告事項1 令和2年度12月・1月収支状況について 報告事項2 今後の会議開催について 報告事項3 会議・研修に伴う費用弁償支払いについて 理事活動委員会及び互助会(報告及び今後の予定) ①企画委員会(事業運営分科会) ②企画委員会(研修分科会) ③企画委員会(サポート事業分科会) ④企画委員会(ICT推進分科会) ⑤総務委員会(40周年記念誌編集委員会) ⑥広報委員会 ⑦互助会 理事の分担する会議等について ①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会 その他 特になし</p>

12. 主要来訪センター状況

月 日	来訪センター名	人数	研 修 事 項 等
12月17日	千葉県シルバー 人材センター	4	<p>訪問介護事業所開設を企画中のこのこと、千葉市役所高齢福祉課のスタッフと一緒に当センターを訪問した。当センターの訪問介護事業所は、県内シルバーセンターでは唯一の事業所であることから</p> <p>① 立上げ時の問題・運営方法・現況 ② ICTを取入れた事業運営等 質疑応答を含め、熱心な研修となった。</p>